

平成29年佐久市議会第1回定例会 一般質問通告書

質問 順位	質問者	質問要旨
1	吉岡 徹	<p>1 旧美笹自然観察園について</p> <p>(1) 自然観察園開設から閉園に至る経過について ア 美笹ファミリーランド開設の意図 イ 自然観察園が併設された理由 ウ 当時の自然観察園管理形態と利活用の実態 エ 美笹ファミリーランド衰退の理由と廃止までの経過 オ 自然観察園まで閉園されたのはなぜか</p> <p>(2) 自然観察園の現状について ア 行政財産か普通財産か イ 自然観察園の所管部署はどこか ウ なぜその部署か</p> <p>(3) 市は現在自然観察園をどのような施設として認識し、位置づけているのか</p> <p>(4) 第二次環境基本計画の生物多様性地域戦略においては、どのように位置づけられるのか</p> <p>(5) 「素材」の「教材化」へ向けた教育委員会の取り組みは</p> <p>(6) 現在の自然観察園の維持・管理・利活用の実態について ア 草友会の関与の経緯について イ 草友会が行っている維持・管理作業について ウ 自然観察園来訪者の人数とその接遇について</p> <p>(7) 榛名平公園について ア 榛名平公園の所管部署は イ 榛名平公園存立の意義と位置づけについて ウ 同公園の維持・管理の状況について エ 同公園来訪者の人数と利活用の実態について</p> <p>(8) 自然観察園の維持・管理業務の費用について ア 資材費、労賃は誰が負担しているか イ 市はどう考えているのか</p> <p>(9) 自然観察園の明確な再位置づけと復活について ア 実態に合った所管替えについて イ 市の正規の自然観察園として復活させることについて ウ 指定管理者制度による運営体制の確立について</p> <p>(10) 喫緊の課題への対応について ア 「ウバユリ群落」等への鹿害の防御対策について イ トイレ及び休憩所の設置について</p>
2	飯島 雅則	<p>1 公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) なぜ、単価更新に時間がかかったのか。また、更新後の住民説明会ではいけなかったのか</p> <p>(2) 設計単価の補正率は現状と合っているか。過小ではないのか</p> <p>(3) 浅間総合病院と下水道は、特別会計内で解消できるとしているが、本当に大丈夫なのか</p> <p>(4) 「公共施設等総合管理計画」に書かれている「民間活力の導入」という言葉は総合的な方向性を記載しただけであり、個々施設の管理計画を検討する際の決定事項とはしないという認識で良いか</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		<p>(5) 「最適化推進方針」を決めるにあたり、「市民参加会議」を行うことを提言するが、それに対する所見を</p> <p>2 第三次佐久市行政改革大綱について</p> <p>(1) 市長の市長給与以外も含めた年間総収入はいくらか。また退職金がいくらになるのか。これを任期毎に受け取るのか。また、4年間での総収入は</p> <p>(2) 市長は給与、退職金について、適正であると考えているか。また、今後、もっと増額しようと考えているか</p> <p>(3) 現在、市役所は職員の意欲と資質向上を目指す環境の整備ができていると思うか</p> <p>(4) すべての職員は、全体の奉仕者であるという研修を、部課長に行っているか</p>
3	小 金 沢 昭 秀	<p>1 地域の歴史文化の活用について</p> <p>(1) 観光資源として中山道をどのように考えているか</p> <p>ア 市内の旧宿場の特徴と軽井沢町から長和町までの旧宿場との連携について</p> <p>イ 外国人観光客に対する魅力の発信と誘客について</p> <p>(2) 観光におけるSNSの活用について</p> <p>(3) 歴史を生かしたまちづくりについて</p> <p>ア 歴史まちづくり法の概要と今後の取り組みについて</p> <p>2 臼田地区新小学校整備について</p> <p>(1) 現状について</p> <p>ア ワークショップからの提言について</p> <p>イ 地元の理解と協力について</p> <p>(2) 今後の予定について</p> <p>ア ワークショップの提言を受け、学校づくりをどのように進め、開校は何年頃を予定しているか</p> <p>イ 新小学校の通学路、通学方法について、どのように検討していくのか</p> <p>ウ 学校給食臼田センターの建築年数や給食提供数等の現状と整備方針をどのように考えているか</p>
4	江 本 信 彦	<p>1 子どもの医療費について</p> <p>(1) 子ども福祉医療費給付金の拡大について</p> <p>(2) 窓口無料化について</p> <p>2 結婚支援について</p> <p>(1) 結婚支援事業について</p> <p>(2) 新婚世帯への結婚祝品利用券の配布について</p> <p>3 発達障がいがある児童生徒への支援について</p> <p>(1) 通常学級に在籍する発達障がいがある児童生徒への支援について</p> <p>(2) 発達障がいがある児童生徒への理解の促進について</p> <p>4 地方版ハローワークについて</p> <p>(1) 第二次佐久市総合計画に盛り込まれた地方版ハローワークについて</p> <p>(2) 佐久市における今後の取り組みについて</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		5 新電力の導入について (1) 新電力の導入について (2) 新電力導入の県内19市の状況について (3) 契約方法について
5	中 條 寿 一	1 佐久市辺地対策について (1) 実施状況及び今後の整備方針について 2 災害発生時の対応について (1) 避難場所と避難誘導の方法について
6	柳 澤 潔	1 防災行政無線の運用について (1) 防災行政無線放送について ア 過去2年の緊急放送の回数とその内容及び市民からの問い合わせについて イ 防災行政無線放送の聞き取りにくい地域への対応について 2 県立武道館での各種利用の可能性について (1) 設計の進行状況と収容人員について (2) 想定する利用の範囲について 3 歯周病検診の無料化について (1) 無料化による効果について (2) 歯周病検診受診者のデータ収集と結果の公表について
7	小 林 松 子	1 樋橋地区開発支援事業について (1) 樋橋地区まちづくり推進委員会の提言及び組合土地地区画整理事業について ア 提言の内容について イ まちづくり推進委員会での意見（減歩・保留地売却）について ウ イオンの出店計画の確実性について エ 佐久市の施行ではないので、リスクは組合が負うということか (2) 佐久平駅周辺土地区画整理事業後の市内小売業の状況について ア 市内小売業の店舗数について イ 市内小売業の年間販売額について (3) 大型開発である樋橋地区開発支援事業は中止すべきだと考えるがどうか ア 総事業費はいくらかかるのか。その内、佐久市の負担はいくらか イ 公共事業マネジメント計画では、今の段階でも更新に年間70億円もかかるとしている。更なる公共事業は厳選すべきだと考えるがどうか 2 近隣の多くの自治体では実施しているが、佐久市では実施しない事業について (1) 高齢者が利用するタクシーへの補助制度について ア 高齢者の外出支援の要望については、市で実施したアンケート調査から把握できたか イ 対象者を75歳以上として、市民税非課税世帯という要件を外した場合に、試算はどのくらいか (2) 地域経済活性化のための住宅・店舗リフォーム助成制度について

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		<p>ア 空き店舗対策事業をすべての店舗に対象を拡大できないか</p> <p>イ 特定住宅リフォーム支援事業をすべての住宅リフォームに対象を拡大できないか</p> <p>3 川西赤十字病院への財政支援について</p> <p>(1) 川西赤十字病院への運営費補助について</p> <p>ア 川西赤十字病院の存続について、市長はどう考えているか</p> <p>イ 現在行っている運営費補助は、平成30年度以降も続ける考えはあるか</p> <p>(2) 医療機器の現状と導入への支援について</p>
8	井 出 節 夫	<p>1 市民に開かれた公正でガラス張りの佐久市政運営を・・・住民監査請求結果から</p> <p>(1) 市営平根発電所で発電した電力の大半を佐久平尾山開発(株)が無償使用していることについて、監査委員の意見を市長はどのように考えているのか</p> <p>ア 南パラダのレストランの電気はなぜ無料で使い放題か</p> <p>イ 南パラダのスキー場(リフト、製氷機、降雪機、夜間照明)の電気も無料で使い放題か</p> <p>ウ センターハウスは公の施設となったのか</p> <p>(2) 佐久南交流拠点施設の指定管理者選考に関する住民監査請求却下についての市長の所感は</p> <p>ア 飲食業経営の権利能力外のJA佐久浅間・檜山工業(株)共同体が選考の対象になったのか</p> <p>イ 市監査委員は基本協定書契約後に「瑕疵が治癒された」と判断したことについて</p> <p>(3) 北パラダは檜山工業(株)に売り渡したことを市長は承知していたのか</p> <p>ア 北パラダセンターハウスの土地・建物が檜山工業(株)の所有となった経緯は</p> <p>(4) 佐久平尾山開発(株)に委託している1億2千万円もの平尾山公園維持管理費を市長は過大だと考えないか</p> <p>2 大型公共事業優先の佐久市政の転換を</p> <p>(1) 樋橋地区の第2イオンモール・アミューズメントなどの誘致は中止を</p>
9	篠 原 勤	<p>1 木質バイオマスエネルギーの利用促進事業について</p> <p>(1) ペレットストーブ・ペレットボイラー普及実績について</p> <p>ア ペレットストーブ数値目標及び普及実績</p> <p>イ ペレットボイラー数値目標及び普及実績</p> <p>(2) ペレット生産事業への参入企業の現状について</p> <p>(3) 公共施設へのストーブ・ボイラー導入について</p> <p>ア 公共施設への導入実績について</p> <p>イ 今後の普及活動について</p> <p>(4) 木質バイオマスエネルギー利用促進事業の目的(基本理念)と普及活動について</p> <p>ア バイオマスエネルギー利用促進事業の目的(基本理念)について</p> <p>イ バイオマスエネルギー利用促進事業普及活動のための具体的戦略について</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		<p>ウ 木質バイオマスエネルギー利用促進事業を 実際に推進しているのはどこか</p> <p>2 松本・佐久地域高規格道路建設促進運動と期成 同盟会について</p> <p>(1) 「松本・佐久地域高規格道路建設促進期成同 盟会」設立の目的と活動経過について</p> <p>(2) 同建設促進期成同盟会の要望活動について ア 要望活動の仕方と陳情の具体的な内容につ いて</p> <p>(3) 県の回答について</p> <p>(4) 中部縦貫自動車道建設の進行状況について ア 中部縦貫自動車道とはどのような道路か イ 進捗状況について</p> <p>(5) 「中部縦貫自動車道」と「松本・佐久地域高 規格道路」の機能的関係について</p>
10	杉 岡 務	<p>1 柳田市政2期8年の総括としての所見について</p> <p>(1) 市長公約の「世界最高健康都市」実現に対す る成果について</p> <p>(2) 地域完結型医療体制における医療連携の状況 について</p> <p>2 第二次佐久市総合計画について</p> <p>(1) 本市が目指す「将来都市像」について</p> <p>(2) 第二次佐久市総合計画における重点施策につ いて ア 本市の更なる発展のための重点施策について</p> <p>3 佐久市の商業活性化施策について</p> <p>(1) 市内商業環境の現状について ア 市内卸売・小売業の店舗数の状況について イ 本市の商圈吸引力の現状について</p> <p>(2) 佐久平駅周辺への商業集積進展に伴う既存商 店街の役割について ア 既存商店街の“空き店舗”対策について</p> <p>(3) 各商業団体の事業に対する財政的支援策拡充 について ア 商業振興事業費の補助率について</p> <p>4 交通状況変化に対応した道路整備について</p> <p>(1) 都市計画道路原東1号線（滑津大橋～旧国道 254号間）整備の進捗状況について</p>
11	高 橋 良 衛	<p>1 佐久市温水利用型健康運動施設（平尾温泉みは らしの湯）について</p> <p>(1) 利用状況について ア 基本計画の利用予測に対する現在の状況に ついて</p> <p>2 重症心身障がい児（者）の短期入所について</p> <p>(1) 導入までの経過について</p> <p>(2) 利用者への周知について</p> <p>(3) 導入後の課題について</p> <p>3 JRと連携した観光キャンペーンの取り組みに ついて</p> <p>(1) 信州デスティネーションキャンペーン（信州 DC）の概要について</p> <p>(2) 信州DCに対して佐久市としての取り組みに ついて</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		4 支所機能について (1) 今後求められる支所・出張所の機能について (2) 白田支所改築移転後の白田館について
12	関 本 功	1 市政運営の基本理念について (1) 柳田市政4年間の総括と成果について 2 東会館の整備について (1) 今後の進め方について 3 文化財の保存と活用について (1) 文化財の適切な状態での維持について (2) 文化財の地域振興等への活用について 4 情報社会について (1) インターネットの危険について (2) インターネットによる児童・生徒への影響について (3) メディア漬けについて 5 公金の管理及び基金の運用について (1) 公金の管理方針について (2) 歳計現金及び基金の運用について
13	竹 花 美 幸	1 スポーツの振興で佐久市を活力ある豊かなまちへ (1) スポーツ振興の現状と課題について (2) 今後のスポーツ振興の取り組みについて (3) 体育施設の整備・充実と利便性の向上について (4) 子どもがスポーツに参加する機会の充実について ア 児童生徒の体力・運動能力の現状について イ 体力向上施策の推進について ウ 多様なスポーツ機会の充実について エ プロ選手やトップアスリートに触れる機会の充実について (5) 東京オリンピック・パラリンピック関連事業について (6) 体育大学等専門機関との連携が図れないか 2 地域の特色を生かした魅力ある観光振興について (1) 地域の特色を生かした観光拠点の整備と観光波及の仕組みづくりについて 3 佐久市望月土づくりセンターについて (1) 土づくりセンターの課題について (2) 土づくりセンター改修計画について ア 当初予算に設計費が計上されているが、どのような改修を行うのか イ 改修により課題解決が図られるのか ウ 改修等のスケジュールについて
14	内 藤 祐 子	1 徹底した情報公開と市民参加について (1) 佐久市公共施設等総合管理計画について ア 説明会参加者数とそのうちの市役所職員数 イ 説明会の位置づけ ウ 市民参加のあり方について、今後の課題は エ 新規大型公共事業の計画があるが、本計画をいつから実行するのか (2) 教育委員会・教育委員協議会について ア 非公開の教育委員協議会は、いつ発足したのか イ 教育委員協議会を非公開とした理由

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		<p>ウ 方針はどこで決定しているのか エ 教育委員協議会は廃止し、公開の臨時教育委員会で対応すべきではないか</p> <p>2 困難を抱える親たちに寄り添う支援策を (1) 就学援助制度の拡充の具体化を ア 入学準備金の事前支給はいつを想定しているか イ 入学準備金の倍化について ウ 文科省通達の徹底について エ 年額488万円のできる準要保護児童生徒への給食費10割支給を</p> <p>(2) 医療的ケアの必要な重症心身障がい児(者)のレスパイト事業について ア 浅間総合病院で取り組むこととなった短期入所事業の概要について イ 実施に向けたスケジュールについて</p> <p>3 国民健康保険について (1) 滞納世帯の状況について ア 滞納世帯の所得階層別世帯数と割合について イ 短期保険証発行状況と発行基準について (2) 財政運営の県移行について (3) 市民要求に添い、今後の税率等の検討はできないか</p>
15	内 藤 勝 利	<p>1 若者の就職支援について (1) 現在の支援の内容と実績について (2) 既卒者への支援について (3) 小中高のキャリア教育について</p> <p>2 移住・定住促進の取り組みについて (1) 取り組みの内容と実績について (2) 今後の方針について</p> <p>3 保育園での交通安全教育について (1) 小学1、2年生の交通事故件数は (2) 交通安全教育について</p> <p>4 高齢者の交通安全対策について (1) 直近3か年の事故件数、死傷者数は (2) 交通安全対策の現状と今後の対策は</p>
16	大 井 岳 夫	<p>1 佐久市地域公共交通網形成計画について (1) これまでの運行形態とどのように異なるか (2) これまで、どの程度説明会を開催し、地域住民の声を聞いてきたか (3) 10月の運行開始に向けたスケジュールについて (4) 市内循環バスは、通学時間帯と夜間の運行を (5) デマンドタクシーは、自宅前までの送迎を</p> <p>2 佐久橋架け替えに伴う県道78号岸野・高瀬地区のバイパス整備について (1) 進捗状況と、今後の計画について (2) 高瀬側ルートについて、地元の意向をどのように受け止め、県に要望していく考えか</p> <p>3 シチズン時計マンユファクチャリング(株)ミヨタ佐久工場の立地について (1) 5億円の補助は、今後どのようになされていくか</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		(2) 工場建設にあたり、市内業者の活用はどの程度あったか (3) 用地取得費補助に見合う効果について
17	中 澤 兵 衛	1 10万都市佐久市のあるべき姿について (1) 新市誕生後のまちづくりの成果について (2) さらなる発展に向けたまちづくりについて (3) 耕作放棄地対策について 2 佐久市を担う人材の育成について (1) 変革する社会の中での人間教育について (2) 人の絆、社会の絆を大切にする地域づくりについて
18	吉 川 友 子	1 佐久市全体の発展について (1) 佐久市の人口動態について ア 増加の要因 イ 減少の要因 (2) 「選択と集中」について (3) 都市計画税について ア 都市計画税の用途の公表について イ 都市計画区域の見直しについて (4) 周辺部の発展について 2 信州型自然保育について (1) 自然保育の取り組みについて (2) 今後の取り組みについて

3月 2日 (木) 1番～ 6番
3月 3日 (金) 7番～12番
3月 6日 (月) 13番～18番